

アース製薬株式会社

協定の概要

- 協定締結日 令和4年2月28日
- 連携・協力事項
 1. 安全安心で健康な暮らしに関すること。
 2. 教育、文化及びスポーツの振興に関すること。
 3. 災害時における被災者の支援に関すること。
 4. 緑を育む地域づくりに関すること。
 5. その他地域社会の活性化及び県民サービスの向上に関すること。

主な取組

■ 安全安心で健康な暮らし

衛生害虫対策（トコジラミの防除）に係る講演会

令和6年9月に開催した、県内（仙台市を除く）の各保健所・支所等の建築物衛生関係担当者向け研修会において、講師を派遣いただき、トコジラミ対策について講演いただいたほか、旅館業等営業者へ向けたリーフレットを作成いただき、トコジラミ対策の啓発に御協力いただきました。



蚊・ダニ類媒介感染症の予防啓発ポスターの作成・掲示

野外にいる蚊やダニ類が媒介する感染症について、注意喚起と効果的な対策方法の周知のため、県と共同で3種類の啓発ポスターを作成し、公共機関等に掲示しました。

（※右は、つつがむし病の予防啓発ポスター）



最新情報はこちら
宮城県感染症情報
☎ 022-211-2637 宮城県とアース製薬は各自連携協定を締結し、安全安心で健康な暮らしに関する取り組みを実施しています。

■ 教育、文化及びスポーツの振興

古川黎明高等学校における理系人材育成支援事業への協力

令和6年3月、スーパーイエンスハイスクール（SSH）指定校である古川黎明高等学校1年生が行う、蚊の生体に関する探究活動に御協力をいただきました。同社の兵庫県赤穂研究所生物飼育室とオンラインで接続し、生物飼育室の見学や「ヒトスジシマカ」の生体の観察・実験が行われたほか、令和7年3月にも同様の御連携をいただいており、継続して理系人材の育成に御協力をいただいております。



■ 災害時における被災者の支援

企業版ふるさと納税を活用した防災分野への寄附

令和6年2月、企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）として100万円の寄附をいただき、同年3月4日に池田副知事（当時）から感謝状を贈呈しました。

寄附金は全額「広域的な防災体制の構築」に活用させていただきます。



衛生用品防災備蓄自動販売機の設置

令和6年2月、夢メッセみやぎへ「衛生用品防災備蓄自動販売機」を設置いただきました。

この自動販売機には、飲料・食品のほか、手指洗浄液や洗口液、マスク、非常用簡易トイレなどの衛生用品が備蓄されており、災害時には手動操作で商品を取り出すことができます。

東北エリアでの設置は初（※アース製薬調べ）であり、地域防災力の向上に貢献いただいております。



■ 緑を育む地域づくり

新緑祭へのブース出展

宮城県花と緑普及促進協議会（事務局：宮城県）と連携し、仙台市等が主催する「新緑祭」へ出展いただき、宮城県産の花苗やハーブ苗と一緒にガーデニング相談ツール等を紹介することで、初心者でも気軽にガーデニングを楽しめるようにPRを行っていただきました。



■ その他地域社会の活性化及び県民サービスの向上

みやぎ伝統的工芸品の普及促進

県内で受け継がれてきた伝統的工芸品を今後100年先まで伝えていくことを目的に、様々な場面で伝統的工芸品の活用に積極的に取り組む企業を認定する「みやぎ伝統的工芸品サポーター企業」に県外企業として初めて登録をいただきました。

また、社内での伝統的工芸品の展示や、SNS(X)上で実施した「こけし」の写真投稿キャンペーンの景品（入浴剤）の御提供をいただき、本県の伝統的工芸品の知名度向上に貢献いただいております。



県産品の企業内販売会の実施

アース製薬本社内の社員専用カフェスペースにおいて、企業内物産販売会を開催いただきました。社員の方々に、宮城の銘菓等を御購入いただき、宮城の魅力を感じていただく機会となりました。

